

湊公園入口辺(画:清水喜輝氏)



ロータリー： 変化をもたらす

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

WEEKLY REPORT

No.2926 2018年6月4日

事務所 ひたちなか市海門町二丁目 8-13 ひたちなか商工会議所那珂湊支所内
 TEL.029(263)7811 例会日 毎週月曜日 12:30
 FAX.029(263)6859 例会場 常陽銀行湊支店二階会議室
 URL : <http://www.nakaminato-rc.com/>

★ 点 鐘

磯崎久喜雄会長

国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

司会 安達良司社会奉仕委員長

★ 会長挨拶

磯崎久喜雄会長



先月27日、つくば市ノバホールで開催された地区大会、当クラブから9名参加（本来は全員登録となっております）ということで、参加された皆様、お疲れ様でした。参加人数はあまり芳しくなかったのですが、大会は充実した内容で大変良かったのではないかと思います。

さて、最近五木寛之さんの「下山の思想」という本が、テレビで取り上げられたこともあり

話題になっています。

書評には「どんなに深い絶望から人も人は立ちあがらざるを得ない。すでに半世紀も前に、海も空も大地も農薬と核に汚染され、それでも草木は根つき私たちは生きてきた。しかし、と著者はここで問う。再生の目標はどこにあるのか。再び世界の経済大国をめざす道はない。敗戦から見事に登頂を果たした今こそ、実り多き「下山」を思い描くべきではないか、と。「下山」とは諦めの行動でなく新たな山頂に登る前のプロセスだ、という鮮烈な世界観が展望なき現在に光を当てる。成長神話の呪縛を捨て、人間と国の新たな姿を示す画期的思想。」とあります。

その下山の思想というのを、東洋的な諦め一諦観が入っているのか分かりませんが、儒学や朱子学、仏教なりの思想を「下山の思想」という言い方をしています。人間は孤独であればあるほど幸せになり得るといえるようなこともいつております。烏合の衆で最後までいては不幸だという風に言わんばかりのようなことでございます。協調して進める、それは住みやすい社会に向かっているのかどうか分かりません。色々なことが世の中におきていることを、我々はそれぞれの立場で感じ取っていると思います。しかしながら、自分がしっかりしていかなければ

ならないということだけは先ず、間違いはないと思います。

最後に平均寿命の話をしたと思います。平均寿命というのは年を取った人が亡くなった、そして生まれたばかりでも亡くなった、そして中年でも病気・事故その他で亡くなった、そういう人が亡くなった時点を全部取り上げて、その平均が80歳、男性80歳、女性85歳という風になっているのかなと思いました。しかしながら、去年生まれた子どもがいくつまで寿命があるか、という予測したのが平均寿命だと言うことだそうです。ちょっと逆転というか、平均寿命の取り方がそういう風だとは知らなかったです。まあ世の中、好奇心を持ってこれからも生きていきたいと思っています。

★出席報告

榎木 直行委員長
会 員 数 28名
出 席 者 11名
欠 席 者 15名
出席免除者 2名
出 席 率 42.3%

★委員会報告

ニコニコボックス委員会

榎木 直行委員長

磯崎久喜雄……月例ニコニコです。

宮崎 一雄……月例ニコニコです。

藤咲 久光……月例ニコニコです。

磯崎 孝……社内第111回ゴルフコンペを来週12日(日)に開催いたします。よろしくお願いいたします。

鹿志村吉信……今月もよろしくお願いいたします。

遊座 文郎……月初めにあたりよろしくお願いいたします。

川崎 誠……一年間、覚悟を決めて働きます。

本日までの合計 381,000円

★クラブ協議会

一年を振り返って — 各委員会からの報告

◇会員増強・職業分類・会員選考委員会

根本 隆委員長

今月の「ロータリーの友」(6月号)の会員数というところを見ていたのですが、第2820



地区、去年の3月の会員数が1993人では現在1978名、15名ほど減っております。全体的に見ると増えてはいるのですが、2820地区、那珂湊を含めてですが、もう少し頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお願いたします。

◇ロータリー情報委員会

鹿志村吉信委員長



- ・ 当委員会は、皆さんにロータリーについての理解を深めて貰うため、手続要覧ロータリーの友、ガバナー月信等の購読を勧めました。
- ・ クラブ会報を御用して、ロータリーに関する情報の伝達をしました。
- ・ 11月11日 根本隆副委員長宅において、入会10年未満の会員の皆さんを対象として、以前のロータリー情報委員会が作成した「これだけは知ってほしい」ロータリアン必読書と「今日からロータリアン」を用いて「家庭集会」研修会を実施し、ロータリーについて学び、知ってもらおう機会を持ちました。



◇出席・ニコニコボックス委員会

榎木 直之委員長



今年度の最終例会で出席率が毎月下がってきまして世間風に言うと「少子化現象」と呼吸を合わせながら、クラブの会員数も28名なんですが出席の方が最近はずっと下り気味でございます。本来ならば自分が、例会への出席を促すのですが、それも今年はやりませんでした。誠に申し訳ございません。またニコニコボックスは今年度、会長の方針で月の初めにはニコニコボックスに協力していこうと言うことが年間活動方針の中にありました。その後皆さんのご協力によりまして順調に進みました。例年になく結果もいいんじゃないかなと言う風に思いました。

◇職業奉仕委員会

遊座 文郎委員長



連年の如く「職場訪問」をひたちなか市にあります、全国盲導犬協会を見学して参りました。実際盲導犬はいなかったのですが、指導をしている方のお話を伺うことが出来ました。この職場訪問は前年度からの引き継ぎ事項であったため私は予定通り行いました。



今年度、職業奉仕委員会で何か出来ないことということで、他のクラブの活動を参考にし

まして「永年勤続表彰」を企画いたしました。4月の観桜会に絡めまして第1回の永年勤続表彰の表彰式を開催することが出来ました。次年度以降もこの表彰を継続して行って頂きたいと思います。

◇社会奉仕委員会

安達良司委員長



今年度は次の5つの活動を致しました

1. 社会を明るくする運動への参加

7月3日 那珂湊駅に於いて「犯罪や非行を防止する街頭キャンペーン」に参加しましたが、雨天日の為中止となりました。

2. 赤い羽根共同募金街頭運動への参加

10月2日那珂湊駅に於いて参加協力致しました。

3. 献血推進事業への協力

那珂湊産業祭が10月15日に魚市場に於いて開催されました。

その際に献血への協力を致しました。



4. 那珂湊ロータリークラブ杯

ボーリング大会の開催

10月30日勝田ミナミボールに於いて、湊心身センター・福祉作業所の皆さんや会員との第1回親睦ボーリング大会を開催いたしました。社会奉仕活動の一環として、障害者の人達に対して理解と親睦を図ることを目的とした大会でありました。

参加者全員がワッと湧きあがって、親睦ムードが盛り上がり意義ある大会でした。

5. 湊公園に植栽した

「はまぎく」周辺の除草作業

11月6日昨年同様に那珂湊第一小学校の3年生の児童と先生方や会員にご協力頂き除草作業を行いました。

学校側からは「はまぎく」周辺の除草作業は大変意義ある奉仕活動であり、また、来年も是非参加させて頂きたいとご返事を頂きました。

この様な人道的奉仕活動は未来ある子供達に大いに意義があり、今後もこの活動を継続していきたいと思えます。

会員皆様方の協力を頂き、これらの活動を通して、公共イメージと認知度の向上を図れました。

◇青少年奉仕委員会

常盤 昌敬委員長



昨年12月に合同委員会を開きまして、磯崎会長、黒澤幹事出席のもと、1月17日(水)に那珂湊高校講堂にて講演会を開催することが出来ました。

ちょっと前にスマホをきっかけに自殺サイトから呼び出されて、若い女性が亡くなった事件がありました。同じような事件がこの地域で起こらなければ良いなということで、茨城県警のサイバー犯罪対策課の指導係の警部補笠原さんに講師をお願いし、卒業を間近に控えた3年生を対象に講堂で開催しました。ネットとが不可欠になった時代に、詐欺とかそういった事件に遭わないヒントを教えて頂

き我々大人が聞いても納得する部分が多かったと思えました。

那珂湊高校の校長先生を含めた講演会後の懇親会では、高校の地盤沈下が甚だしいこと、湊線を通っている生徒さんが100名以下であること等をお聞きし湊地区の現状を知る上でも企画は良かったのではないかなと思えました。欲を言えば当クラブとしても継続的な活動を青少年委員会だけでなく他の委員会と共同で、年一回ぐらいは先生達とコミュニケーションを持ちながらやっていけたらと思えます。

◇国際奉仕委員会

磯崎 孝委員長



今年は基隆ロータリークラブが来年度11月に65周年を予定しております。それに向けての対応と言うことで昨年の10月に来日されました。当クラブ10名ぐらいで歓迎の会を催すことが出来ました。ありがとうございました。もう1点は大子RCに2万円「この指とまれ」の「タイ国東北部周辺の小学校への浄水器支援事業」への協力をしました。



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18ガバナー 保延輝文

未来へチャレンジ

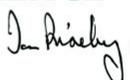




ロータリー：変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

2017-18 年度国際ロータリー会長
イアン・ライズリー



「出席はロータリアンの3大義務の1つです」